

# 議員団 ニュース

日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

No. 1341 2016年 1月17日発行

日本共産党平塚市議会議員団

団長 高山和義

電話・fax 31-4638

k.takayama@mb.scn-net.ne.jp

松本敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

渡辺敏光

電話・fax 31-6431

w-toshi@agate.plala.or.jp

日本共産党議員団の法律相談

今回は 1月21日(木)です

午後4時～6時まで (要予約)

## 平塚市議会 12月定例会の報告

### 平成27年度平塚市一般会計補正予算の反対討論要旨

討論者 ; 高山和義議員

12月定例会で日本共産党平塚市議会議員団は、議案91号平塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例、議案93号平塚市市税条例の一部を改正する条例及び議案104号平成27年度平塚市一般会計補正予算に反対しました。今回は一般会計補正予算の反対討論の一部を掲載します。

#### ○市民にとって必要性がない個人番号法の顔認証システムに反対

今回反対する理由は、戸籍及び住民基本台帳事業に、顔認証システムに係る機器購入費として10万円が計上されていることによる。

この顔認証システムは、来年1月から実施される個人番号カード交付に際して、個人番号カードの写真と来庁された本人を、目視によって確認することが困難な場合に顔認証システムを活用するとして、カメラ付きパソコンの購入費が計上された。

内閣府や国税庁・厚労省も「申告や書類に個人番号を記載しなくても従来通り受理をするし、記載しないことによる不利益はない」との回答が示されており、市も委員会で同様の答弁をしている。市民が個人番号カードを作成しなければならない必要性はない。

#### ○市民の不安は増すばかりである

国民健康保険事業や介護保険事業への拡大など、市は対象となる分野の拡大を検討している。一度作成した個人番号カードは10年間継続される。対象分野が広がる中で、本人確認が困難な状況も増えていく可能性がある。携帯頻度が多くなるに従い、紛失や盗難の可能性も広がり、それに伴いプライバシー侵害やなりすましなどの犯罪の恐れも高まる。

民間企業のセキュリティ対策も進んでいない中で、行政の効率化だけを優先させて実施を急ぐことは国民には何のメリットもない。よって、これを実施するための補正予算が計上された、議案第104号「平塚市一般会計補正予算」に反対し討論とする。

## 市議会議員団は2016年(平成28年)度の 要望内容その① 平塚市予算編成に対する要望書を提出しました

### 1. 市民の命と暮らしを守る施策

(1) 集中豪雨、地震・火災等の対策を抜本的に強める

(土砂・風水害の対策等)

○県が管理する河川の川底の浚渫や水草等の除去を早急に県に要請し、実施の状況を地域住民にも周知すること。

○土砂災害危険個所においては、住民に十分な説明をし、図上及び実地の訓練を地域住民と一緒に繰り返し実施すること。

○避難所の区域指定は安全を第一とし、日頃の学区にとらわれず、河川を渡らないと避難できない地域を一掃すること。

当該地域への周知を徹底すること。

○冠水危険個所とその周辺地域には、大雨警報の情報とともに車の移動などを促すこと。

○地域ごとに、日頃浸水しやすい箇所をピックアップして、それぞれの地域が安全に避難できる経路を住民と一緒に作成し、周知させること。

○「ほっとメールひらつか」が有効に活用されるよう登録者を増やす対策をとる。

(地震・津波・地震火災などの対策)

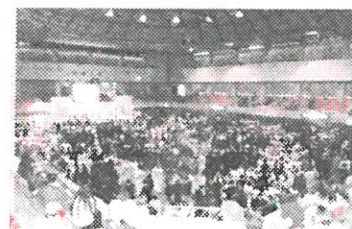
○平塚海岸に訪れる観光客を津波から守るため、海岸沿いの国道134号線の歩道橋が津波避難タワーの役割を果たすよう、高度、強度とも強固のものに整備するよう国に求めること。

○民間の戸別階段の集合住宅も津波避難ビルに指定されている。同様の市営住宅などの公的施設も津波避難ビルに指定すること。

○住宅密集地域、狭隘道路など消防活動が困難な地域には、感震ブレーカーの設置補助を創設し、勧奨すること。

○木造アパートや団地・マンションの耐震診断・耐震補強工事について、耐震化実施率を高めるよう更なる指導・助言を行っていくこと。特に、主要幹線沿い、狭隘道路地域については所有者との話し合い・理解を強め行政として強力に指導すること。また、耐震補強工事補助額を引き上げること。

○市の施設の耐震診断・補強工事を早急に進め、市民の安全を図ること。



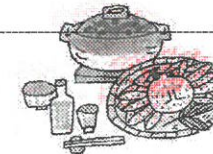
## 平塚市の成人式が行われました

### 式典後に市民が新成人に宣伝行動、議員団も参加

11日(月・祝)に総合公園体育館において、平塚市成人式が行われました。平塚市では、新成人の方たちが実行委員会を作り、企画を考え、準備し、運営しています。

式典後には、市民団体の皆さんと一緒に新成人に、政治への関心と呼びかける宣伝を行いました。





# 平塚市議会12月定例会の議案・請願に対する各会派の賛否および審議結果

市長提出議案の審議結果（一部省略）※会派人数は議長を除く人数で掲載のため合計数は27名（議員定数28名）

議案に対して ○；賛成 ×；反対 退；退席

議案等番号	議案名	日本共産党平塚市議会議員団 (3人)	清風クラブ (8人)	湘南フォーラム (4人)	公明ひらつか (5人)	平塚創生会 (4人)	無所属 A(1人)	無所属 B(1人)	無所属 C(1人)	結果
議案第91号	平塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例 ※マイナンバー制度実施のための規定を定めるものです	×	○	○	○	○	×	×	○	可決
議案第92号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第93号	平塚市市税条例の一部を改正する条例 ※地方税滞納者に対し徴収猶予及び換価の猶予の規定を追加する改正並びに地方税の減免等の手続きに個人番号・法人番号の記載を制度化するものです	×	○	○	○	○	×	×	○	可決
議案第94号	平塚市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び平塚市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第95号	平塚市保育所設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第96号	平塚市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例 ※一般廃棄物及びし尿処理並びに犬・猫の死体処理等に係る利用者負担を引き上げるものです。	×	○	○	○	○	×	×	○	可決
議案第97号	平塚市立幼稚園、小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第98号	平塚市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第99～103号	指定管理者の指定について 99号〔平塚栗原ホーム〕 100号〔平塚市袖ヶ浜デイサービスセンター〕 101号〔花水小学校区放課後児童クラブ〕 102号〔旭小学校区放課後児童クラブ〕 103号〔馬入ふれあい公園〕	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第104号	平成27年度平塚市一般会計補正予算	×	○	○	○	○	×	×	○	可決
議案第105号	平成27年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第106号	平成27年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第107号	平成27年度平塚市農業集落排水事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第108号	平成27年度平塚市病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	×	×	○	可決

請願の審査結果 ◎請願8号は本会議では当該常任委員会委員長報告の不採択に対する賛否により表決をしていますが、下記の一覧は請願採択に対する態度表明で記載しました。

請願第8号	年金削減を取りやめ、マクロ経済スライドの廃止、最低保障年金制度を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	×	不採択
-------	---------------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

※共産党議員団は、採択すべきとの討論を行いました。他会派は本会議では一切の討論を行わず請願に反対しました。